青　消　号　外
令和８年 10 月 30 日

報 道 機 関 各 位

青森県危機管理局消防保安課長
（ 公　印　省　略 ）

令和８年度「青森県防火の集い」深浦大会の開催について

このことについて、別添のとおり開催しますので、取材についてよろしくお願いします。

記

１　日時　　令和８年１１月９日（月）　１３時００分～

２　場所　　深浦町フィットネスプラザゆとり
（青森県西津軽郡深浦町大字深浦字中沢 34－１）

３　内容　　別添プログラムのとおり

報道機関用提供資料	
担当課 担当者	危機管理局消防保安課 消防・予防グループ　副参事　屋崎　雪絵
電話番号	直通：０１７－７３４－９０８７
	内線：４１３１
報道監	危機管理局　次長　気田　理一郎

住宅用火災警報器の設置・点検をしましょう！

住宅用火災警報器は住宅等への設置が義務化されてから10年以上が経過しました。
火災の早期発見、早期避難により命が助かった事例が数多くあります。

- **設置していないお宅は早めの設置をお願いします。**
- **設置済みのお宅は定期的に点検をしましょう。**

・「寝室」に設置することが条例で義務付けられています。
（2階に寝室がある場合は階段の上にも必要です。）

・火を使う台所への設置も心がけましょう。

・住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の寿命や
電池切れなどがあることから、10年を目安に交換しましょう。

※消防署では住宅用火災警報器は販売していません。
（一社）青森県消防設備保守協会会員企業やお近くの
ホームセンターなどにお問い合わせください。

青森県消防設備保守協会　検索

防　火　宣　言

一　自分の家庭からは、絶対に火事を出さないように努めます。

一　住宅用火災警報器の設置促進を図り、安全・安心な地域づくりに努めます。

一　身体の不自由な人やお年寄り、子供たちを火災から守ります。

一　クラブ活動の輪を広げ、防火の仲間を増やします。

令和８年度

青森県防火の集い

―深浦大会―

令和8年11月9日（月）13:00～

深浦町フィットネスプラザゆとり 青森県西津軽郡深浦町大字深浦字中沢34－1

主催：青森県／青森県幼少年女性防火委員会／鰺ヶ沢地区防火委員会
共催：一般社団法人青森県消防設備保守協会／一般財団法人日本防火・防災協会／公益財団法人青森県消防協会
後援：鰺ヶ沢地区消防事務組合

お楽しみ抽選番号

Photo「北金ヶ沢の大イチョウ」

火の確認 いい日を支える いい習慣

2026年度 全国統一防火標語

はじめに

「青森県防火の集い」は、今年度の深浦大会で34回目の開催を迎える運びとなりました。これもひとえに皆様の多大なる御支援、御協力によるものと深く感謝申し上げます。

さて、令和7年における全国の住宅火災による犠牲者数は970人にのぼっており、多くの尊い命が失われています（放火自殺者を除く）。

本県における令和7年中の火災発生件数は381件、出火率（人口1万人当たりの出火件数）は3．21、火災による死者数は22人、死者発生率（人口10万人当たりの死者数）は1．86、今年8月末時点では、352件の火災が発生しており、すでに17名の方が犠牲となっています。

平成16年の消防法改正を受け、青森県内では平成20年6月から全ての市町村において住宅用火災警報器を設置することが義務付けられ、既に10年以上が経過していますが、消防庁の調査結果では、令和8年6月1日時点の本県における設置率は80.9％（全国第37位）と、設置率の改善に向けた更なる取組が必要な状況です。

住宅火災による犠牲者を減らすためには、私たちの家庭から火災を発生させない心構えが何よりも重要です。そのためにも幼年消防クラブ、少年消防クラブ及び女性（婦人）防火クラブ等の民間防火組織が一丸となって、それぞれの地域において積極的な防火活動を展開し、防火意識を高めていくことが大切です。

また、近年、地震や豪雨等による災害が各地で頻発しており、地域防災力の重要性が増しておりますが、女性防火クラブ等は防災に関する組織としても取組が期待されています。

この大会を契機として、住宅用火災警報器設置の一層の促進が図られるとともに、安全・安心な地域社会を目指し、防火・防災の輪がさらに広がることを祈念いたします。

青森県の火災状況（令和7年・速報値）

1　出火件数 381件（全火災）

①建物火災 215件（うち住宅火災 127件）　②林野火災 11件　③車両火災 29件
④船舶火災 1件　⑤その他 125件

2　火災による犠牲者 22人（全火災）

①住宅火災による犠牲者（放火自殺者を除く）　12人（全火災による犠牲者の約55％）
②住宅火災による高齢者の犠牲者（放火自殺者を除く）　12人（住宅火災による犠牲者の約55％）

3　建物火災1件当たりの損害額　約16，496万円

4　主な出火原因（全火災のうち多い順）

①たき火 42件　②たばこ 36件　③ストーブ 25件　④電灯電話等の配線 21件
⑤火入れ 16件　⑤放火の疑い 16件

PROGRAM

開会の言葉	鰺ヶ沢地区防火委員会　会長　豊澤 恭嗣
主催者挨拶	青森県危機管理局長　築田 潮
開催地挨拶	深浦町長　平沢 一臣
活動報告	1　鰺ヶ沢町女性(婦人)防火クラブ連合会（鰺ヶ沢町） 『鰺ヶ沢町女性(婦人)防火クラブ連合会活動報告』 2　白銀女性消防クラブ（八戸市） 『白銀女性消防クラブの活動報告』 3　社会福祉法人 鎌重会 水元保育園（鶴田町） 『水元保育園幼年消防クラブ活動報告』 4　三沢市立第三中学校防災消防クラブ（三沢市） 『三沢市立第三中学校防災消防クラブの活動について』
基調講演	青森中央学院大学 経営法学部　准教授　中村 智行 演題　「災害から命を守るために、今知っておきたいこと ～青森県の災害リスクと命を守る避難行動～」
住宅用火災 警報器等抽選会	一般社団法人青森県消防設備保守協会　会長　千葉 進
防火の宣言	鰺ヶ沢町女性(婦人)防火クラブ連合会
閉会の言葉	青森県幼少年女性防火委員会　会長　相澤 孝一